

公印省略

卓球愛好各位

筑豊卓球協会
会長 中川原 徳 市

第38回 TSP杯 令和3年度 筑豊オープン卓球選手権大会

師走の候、貴台にはますますご清栄のことと拝察いたします。

さて、下記により筑豊選手権卓球大会を開催いたしますので、卓球愛好者お誘いの上、多数参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 主催 筑豊卓球協会
2. 期日 令和4年 1月23日(日) 午前9時試合開始(開場午前8時30分)
3. 会場 飯塚市飯塚第一体育館 (TEL0948-22-6799) 飯塚市枝国 666-11
4. 種目 (1) 男子団体戦…(2単1複) 4名で1チーム

| | | |
|-----|-----|-----|
| 1 S | 2 W | 3 S |
| ① | ②・③ | ④ |

*スーパシード・1回戦予選リーグあり。

- (2) 男子個人戦…A級(上級) B級(中級) C級(初級) トーナメント戦

- (3) 女子団体戦…(2単1複) 4名で1チーム

| | | |
|-----|-----|-----|
| 1 S | 2 W | 3 S |
| ① | ②・③ | ④ |

*スーパシード・1回戦予選リーグあり。

- (4) 女子個人戦…A級(上・中級) B級(初級) トーナメント戦

*参加数が少数の場合には、オープントーナメントに、また、多数の場合には、団体予選リーグ、個人1・2回戦等を3セットマッチにする場合もあります。

*過去の筑豊地区卓球大会のB級(中級) C級(初級)で上位2位までに入賞した個人は、同じ級および下の級での出場は出来ません。

*表彰は各種目・級とも上位4位まで行います。

5. 試合形式 11本5セットマッチ 現行日本卓球協会ルール及び同細則
6. 試合球 日本卓球協会認定 40mmプラスチック硬球(ホホワイトボール)
7. 参加資格 **福岡県内在住・通学・通勤の卓球愛好者**
8. 参加料

| | |
|--------------------------------|--------|
| 男・女団体戦(1チームあたり) | 1,000円 |
| 筑豊卓球協会で日本卓球協会に登録している団体 | 2,000円 |
| 他の地区で日本卓球協会に登録している団体 | 3,000円 |
| 筑豊地区在住・通学・通勤者で日本卓球協会に登録していない団体 | |
| 男・女個人戦(1人あたり) | 400円 |
| 筑豊卓球協会で日本卓球協会に登録している個人 | 600円 |
| 他の地区で日本卓球協会に登録している個人 | 800円 |
| 筑豊地区在住・通学・通勤者で日本卓球協会に登録していない個人 | |

*参加料は大会当日、会場で納入してください。締め切り後の返金はいたしません。

9. 申し込み 申込書に記入の上、1月13日(木) 17:00必着でFAXしてください。
 飯塚市立岩 1730-5
 福岡県立嘉穂東高等学校 内 大塚 洋一
 Fax 0948-23-8813 (福岡県立嘉穂東高等学校)
 問い合わせ携帯電話 090-2711-5236

10. その他
 - ・卓球協会の新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの確認をお願いします。
 - ・ガイドラインに基づいて、入場口で検温を行い、37.5℃以上の方は参加できません。また、無観客で実施いたします。
 - ・各個人の健康状態申告書及び体育館入場者一覧表を必ず持参して下さい。
 - ・感染症拡大が懸念される場合、中止する可能性もあります。筑豊卓球協会のHPを常時確認してください。
 - ・選手は必ずゼッケンを付けてください。
 - ・個人戦は組み合わせの参考にしますので実力順にお書き下さい。
 - ・会場で出たゴミなどは必ず各チームで責任を持ってお持ち帰り下さい。

卓球競技大会参加申込にあたっての留意事項

筑豊卓球協会（日本卓球協会福岡県卓球協会筑豊支部）

新型コロナウイルス感染症により、一部では卓球の大会も開催できない状態が続いておりましたが、流行がある程度抑えられ徐々にではございますが、大会が再開できるようになりましたことを皆様とともに喜びたく思っております。しかし、未だ新型コロナウイルス感染症の流行は根絶されたわけではございませんので、皆様には、ご不便、ご負担をお願いすることも多々あるかと思っております。何卒宜しくご協力のほどお願い申し上げます。早速ですが、本大会への参加にあたって、以下の項目についてご協力を頂きたい、お願い致します。感染予防は自己責任ですが、同時に他者を守る義務でもあります。

- 大会前 2 週間以内で以下の事項に該当する方は、参加をお見合わせ下さい。
 - 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上）がある
 - 風邪の症状（咳、のどの痛みなど）がある
 - 倦怠感(だるさ・体が重い・疲れやすいなど)、呼吸困難（息苦しさなど）がある
 - 嗅覚や味覚の異常がある
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方(上記の症状を有する方)がいる
 - 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- 各自マスクを持参して下さい（競技中以外はマスクを着用すること）。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施をお願い致します。
- 他の参加者、役員、スタッフ等との距離の確保に努めて下さい（できるだけ 2 m 以上；障がい者の誘導や介助を行う場合は除きます）。
- 大きな声での会話、応援等は避けて下さい。
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置をお守り頂き、主催者の指示には従って下さい。
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のダウンロードを推奨します。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
- 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告して下さい。

連絡先：筑豊卓球協会事務局（大塚） 電話番号 090-2711-5236 以上

.....（切り取り線）.....

大会参加者健康状態申告書

令和3年1月23日

連絡先および健康状態申告のお願い

筑豊卓球協会（日本卓球協会福岡県卓球協会筑豊支部）

新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため今大会参加にあたって以下の情報提供をお願い致します。ご記入の上、大会当日持参し、受付にご提出下さい。尚、提出された個人情報の取扱には十分配慮いたします。

氏名： _____ ※未成年の方は保護者の参加同意を自署下さい。保護者名 _____
 （大会エントリー時に連絡先が登録されていれば、以下の年齢、住所、連絡先は記入不要）
 年齢： _____ 歳 住所： _____
 連絡先（電話番号）： _____
 大会当日の体温： _____℃

大会前 2 週間における以下の事項の有無

- | | | |
|--|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上） | <input type="checkbox"/> あり | <input type="checkbox"/> なし |
| 2. 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状 | <input type="checkbox"/> あり | <input type="checkbox"/> なし |
| 3. 倦怠（けんたい）感(だるさ・体が重い・疲れやすいなど)、呼吸困難（息苦しさなど） | <input type="checkbox"/> あり | <input type="checkbox"/> なし |
| 4. 嗅覚や味覚の異常 | <input type="checkbox"/> あり | <input type="checkbox"/> なし |
| 5. 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触 | <input type="checkbox"/> あり | <input type="checkbox"/> なし |
| 6. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方が発生 | <input type="checkbox"/> あり | <input type="checkbox"/> なし |
| 7. 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている 国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触 | <input type="checkbox"/> あり | <input type="checkbox"/> なし |

体育館利用者名簿

日本卓球協会福岡県卓球協会筑豊支部（筑豊卓球協会） 第38回TSP杯筑豊オープン卓球選手権大会

令和4年1月23日（日） 飯塚市飯塚第一体育館

チーム名

主催者

| | | 氏名 | 住所 | 電話番号 | 健康 |
|----|-----|----|-------------------|-----------|----|
| 1 | 引率者 | | | | |
| 2 | 監督 | | | | |
| 3 | コーチ | | | | |
| | | | 学校単位での参加は記入しなくて良い | <u>同左</u> | |
| 1 | 選手 | | | | |
| 2 | 選手 | | | | |
| 3 | 選手 | | | | |
| 4 | 選手 | | | | |
| 5 | 選手 | | | | |
| 6 | 選手 | | | | |
| 7 | 選手 | | | | |
| 8 | 選手 | | | | |
| 9 | 選手 | | | | |
| 10 | 選手 | | | | |
| 11 | 選手 | | | | |
| 12 | 選手 | | | | |
| 13 | 選手 | | | | |
| 14 | 選手 | | | | |
| 15 | 選手 | | | | |
| 16 | 選手 | | | | |

■ 個人情報の取り扱いについて

- ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の目的以外では利用いたしません。
- ※ 利用終了後、利用者が新型コロナウイルス感染症を発症された場合は、大会主催者に、速やかにご連絡ください。
- ※ 感染者が発生した場合に保健所が行う調査に必ずご協力ください。また、各体育施設を利用した時点で、当該調査に必要な個人情報を保健所等に提出する同意を得たものとして取り扱います。
- ※ 用紙が不足する場合は、コピーしてご利用ください。

日本卓球協会における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン（2021年11月15日版）

日本卓球協会では、各地域での卓球練習、競技大会の再開を念頭に『新型コロナウイルス感染症対策』を作成しました。このガイドラインは、日本スポーツ協会による「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」をもとに国際卓球連盟（ITTF）のガイドラインに掲載されている競技特性を踏まえた注意事項等を加味して作成したものです。なお、ここに述べる感染対策は、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の科学的根拠の蓄積や、流行状況の変化に応じて随時変更されてゆくべきものです。従って、適宜改訂を予定しております。ご利用の際には最新版であることをご確認下さい。このガイドラインに従うことで必ず感染を防御できるというものではなく、その時の環境、感染状況などを考慮して、現場にいる方の適切な判断で、臨機応変な対応が必要です。また、地域によって流行状況が大きく異なることや、都道府県単位で方針が異なります。練習・競技大会の計画・開催等に当たっては、各地域の自治体の方針に従うことが前提であり、地域の最新情報も併せてご確認頂きたくお願い申し上げます。参考として、上述の日本スポーツ協会による①「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」及び「スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト（主催者・参加者向け）」をご覧ください（2021年11月5日更新）。

① 「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/somu/doc/guideline_R3_1105.pdf

② 「スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト」

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/somu/doc/checklist_R3_1105.pdf

11月15日 主な改定情報 ✓ 2. (1) ② 全国規模の大会前の事前検査等について、追記しました。

✓ 2. (1) ⑤ 無観客の推奨条件を追記しました。

✓ 2. (1) ⑥ 有観客の場合の留意事項を追記しました。

卓球競技大会開催時の感染防止策について（主催者）

卓球競技大会開催時の感染防止策については、都道府県知事の方針に反しないことが大前提です。その上で大会主催者は、その運営に当たり以下の事項にご留意下さい。

（1）卓球競技大会の企画、参加者募集時の留意事項

- ① 競技大会は、都道府県知事の感染防止方針に準拠して開催する。
- ② 県を跨いだ全国大会などは、大会規模に応じて参加者の事前検査等（ワクチンの接種 状況、PCR 検査または抗原定量検査）を義務付けることも考慮する。
- ③ 参加者数は、都道府県知事の方針のもと上限人数を定める。
- ④ ダブルスや団体戦を実施する場合は、以下⑥の項目の遵守を徹底し、「飛沫感染」及び「接触感染」対策を十分に行いつつ実施する。
- ⑤ 観客は、当面の間、全国規模の競技大会は無観客とすることを推奨する。
- ⑥ 有観客で開催する場合は、以下の事項に留意する。
 - ・ 観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、事前に観客席の数を減らすなどの対応をとること
 - ・ 大声での声援を送らないことや会話を控えること（マスク着用の場合でも、会話を短く切り上げる等の対応が望ましい）
 - ・ 会話をする場合にはマスク（品質の確かな、できれば不織布）を着用すること等の 留意事項を周知すること
 - ・ 選手等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じること
 - ・ 入退場時の密集回避（時間差入場等）を行うこと
- ⑦ 大会前 2 週間以内で以下の事項に該当する者には参加の見合わせを求めることを事前に周知する（下記3. (1)参照）。
- ⑧ 参加希望者に以下の項目の遵守を文書等にて周知する（下記3. (1)参照）。

（2）当日の参加受付時の留意事項

- ① 受付には、手指消毒剤を設置すること
- ② 発熱・咳・呼吸困難・倦怠感などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること（状況によっては、サーモグラフィや非接触体温計などで発熱者を特定し入場を制限することも検討する）
- ③ 人と人が対面する場所は、三つの密を避けるよう配慮すること
- ④ 参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行うこと
- ⑤ 受付を行うスタッフには、マスクを着用させること
- ⑥ インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付の一層の普及を図り、受付場所での書面の記入や現金の授受等ができる限り避けるようにすること
- ⑦ 参加者から以下の事項を記載した書面の提出を求めること（4. (2) 雛形参照）
 - ※ 個人情報の取扱いに十分注意する。
 - ※ 大会エントリー時に連絡先が登録されていれば、当日の提出は氏名と体温、症状の有無のみで可

（3）卓球競技大会参加者への対応

- 1) 体調の確認
主催者は、(2) ⑦に掲載されている事項を記載した書面の提出を求めること
 - 2) マスク等の準備
主催者は、参加者がマスクを準備しているか確認すること。なお、競技中のマスクの着用は不要であるが、参加受付、着替え、表彰式等の競技外の時間、特に会話する時には、口と鼻をしっかりと覆うマスクの着用を求める。
 - 3) 大会参加前後の留意事項
イベントの前後のミーティングや懇親会、写真撮影等においても、三つの密を避けること。会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること。
 - (4) 卓球競技大会主催者が準備すべき事項
 - 1) 会場入り口、受付
 - ① 手指消毒剤の設置
 - ② 受付等にて人と人が対面する場合は、三つの密を避けるよう配慮すること
 - 2) 手洗い場所・洗面所（トイレ）
 - ① 手洗い場には石鹸（足踏み式手指消毒器が望ましい）を用意すること
 - ② 「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をすること
 - ③ 手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意する。参加者にマイタオルの持参を求めてもよい
 - 3) 更衣室
 - ① 一度に入室する参加者の数を制限すること
 - ② 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒すること
 - ③ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること
 - (5) 卓球競技会場、試合進行上の特別処置
 - 1) 換気
 - ① 換気設備を適切に運転し、十分な換気を行うこと
 - ② 競技場内の部屋（役員室、更衣室）の利用にあたっては、30 分ごとに十分な換気を行うこと
 - 2) 卓球台の設置、卓球台・ボールの消毒
 - ① 卓球台は十分な間隔を開けて設置する（4m 以上）。
 - ② 卓球台、ボールに適用可能となる完璧な消毒方法は判明していない。
 - ・ 頻回の手洗いによる除菌、感染予防に努めて下さい。
 - 3) 選手・コーチ用ベンチ、審判席、カウンター等の消毒
次亜塩素酸水、70%アルコール、次亜塩素酸ナトリウム（0.05%希釈）、界面活性剤等で各試合終了後に消毒する。
3. 卓球競技大会開催時の感染防止策について（参加者）
- (1) 参加者が遵守すべき事項
 - 1) 大会前 2 週間以内に以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること
 - ・ 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上）がある
 - ・ 風邪の症状（咳、のどの痛みなど）がある
 - ・ 倦怠感（だるさ・体が重い・疲れやすいなど）、呼吸困難（息苦しさなど）がある
 - ・ 嗅覚や味覚の異常がある
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方（上記の症状を有する方）がいる
 - ・ 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は 当該在住者との濃厚接触がある
 - 2) マスクを持参すること
卓球を行っていない時や会話をする際にはマスクを着用すること
 - 3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
 - 4) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2m 以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
 - 5) 会場で大きな声で会話、応援等をしないこと
 - 6) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
 - 7) 大会参加前に、新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のダウンロードを推奨すること
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
 - 8) 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること
 - 9) 大会前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること

(2) 試合を行う際の留意点

- 1) タオルの共用はしない
- 2) 飲料は自分専用のもを飲み、回し飲みはしない
- 3) 卓球台の上で手を拭かない
- 4) シューズの裏を手で拭かない
- 5) 握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない
- 6) 不要な声出しはしない